

実業家 三田義正

盛岡の街と
人材をつくる

盛岡の実業家・三田義正は、明治から昭和初期における岩手の産業史に多くの足跡を残しています。「三田火薬販売所」(のち、三田火薬銃砲店。現株式会社三田商店)をはじめ、義正が手がけた農林業、盛岡における地域活性化事業、教育事業は今に受け継がれています。本展では、令和七年(二〇二五)が三田義正の没後九〇年にあたることから、義正の多岐にわたる功績について資料を展示し紹介します。



三田 義正
Mita Yoshimasa
(1861~1935)

盛岡生まれ。農学者・津田仙(1837~1908)が東京・麻布に設立した学農社で実践的な西洋農法を学ぶ。明治27年(1894)、盛岡市加賀野に「三田火薬販売所」を創業。また、個人事業として農場や牧場、不動産業を運営した。大正15年(1926)に私立岩手中学校を創立、昭和2年(1927)には「南部土地株式会社」を設立し現在の大通・菜園の基礎をつくるなど盛岡中心市街地の開発事業を主導した。



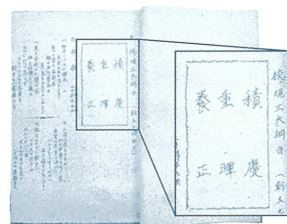
印「盛岡果樹協会」「蠶種製造人 三田義正」
(株式会社三田商店蔵)

学農社を卒業後、盛岡へ戻った義正は林檎、梨、蕎麦、大豆などを生産し、各種品評会や博覧会に出品している。



三田火薬銃砲店営業案内
(株式会社三田商店蔵)

猟用の銃器から少年向けの空気銃、付属品など各商品の特性と価格が掲載されている。



昭和7年 岩手中学校一覧
(株式会社三田商店蔵)

創立の際に制定された校規三大綱目である「積慶」「暉輝」「養正」の校訓は現在も同校に受け継がれている。

会期中、企画展アンケートご記入の方 先着30名に本展特製ストラップをプレゼント!

関連イベント

○企画展関連講座 「義正に届いた手紙〜三田文書から見てくる近代盛岡の姿」

- 講師/丸山ちはや氏(盛岡大学短期大学部幼児教育科助教)
- 日時/令和7年12月7日(日) 午後1時30分~午後3時

○学芸員講座 「残された資料からたどる三田義正」

- 講師/河野聡美(盛岡市先人記念館主任学芸員)
- 日時/令和8年1月17日(土) 午後1時30分~午後2時30分

申込 両講座とも令和7年11月22日(土)午前9時より
盛岡市先人記念館にて電話受付。定員40人。

○展示資料の解説

- 日時/令和7年12月13日(土)、令和8年1月10日(土)、2月1日(日)
いずれも午後1時30分~午後2時
- 会場/盛岡市先人記念館2階企画展示コーナー

公益財団法人盛岡市文化振興事業団からのお知らせ

■石川啄木記念館

リニューアルオープン記念・詩集『あこがれ』発刊120周年記念
第19回企画展「詩人 石川啄木の世界」
11月1日(土)~令和8年2月1日(日)

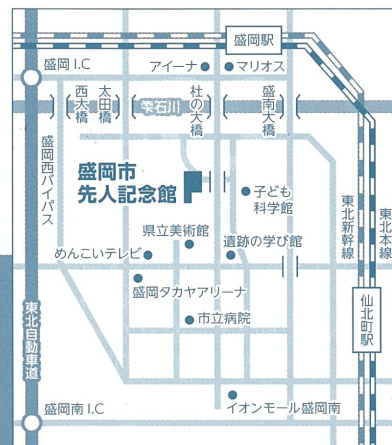
■盛岡てがみ館

第75回企画展「拝啓 富田小一様-富田小一郎へのてがみ-」
10月15日(水)~令和8年2月9日(月)

■原敬記念館

「第28回児童・生徒作品展示会」原敬生誕170年記念ミニイベント
令和8年2月7日(土)~2月23日(月・祝)

- 交通アクセス
- [バス] 岩手県交通「盛南ループ」県立美術館前下車 徒歩約5分
岩手県北バス イオンモール盛岡南行き 道の道北(市立病院入口)下車 徒歩約10分
 - [タクシー] 盛岡駅より約10分
 - [徒歩] 盛岡駅西口(マリオス前)より約15分
 - [自動車] 東北自動車道盛岡ICから車で約15分 盛岡南ICから車で約10分



盛岡市先人記念館

指定管理者：公益財団法人盛岡市文化振興事業団

〒020-0866
岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷 2-2
TEL 019-659-3338 FAX 019-659-3387

主催：盛岡市先人記念館(所管：盛岡市教育委員会)・公益財団法人盛岡市文化振興事業団
後援：株式会社三田商店、三田農林株式会社、南部土地株式会社、私立岩手中学校、岩手高等学校

